

# 全国社会福祉教育セミナー2025

## ユニット研修企画(オンデマンド)



福祉専門職を養成する多くの学校にとって、「学校の生き残り」と「地域の福祉人材の輩出」は大きな経営課題となっています。また、ソ教連の模試受験者(卒業年次生)への調査結果では、実習の経験が就職に与える影響が大きいという結果が出ています。今年度は[「全国社会福祉教育セミナー2025in石川」と連動した企画として、2ユニット(2つのテーマで各4コマ)の研修を行います。ユニット研修でテーマを多角的に学び、全国セミナーのセッションでさらに深める企画です。

皆様のお申込みをお待ちしております！

(敬称略)

### ● ユニット1. 『福祉系大学の経営危機を乗り越える ～10年後、自分の大学は生き残っているか』

- 1 「ソーシャルワーク(専門職養成)教育を取り巻く現状と課題」  
中村 和彦(ソ教連会長、北星学園大学学長)
- 2 「中教審答申「知の総和」を読み込む」 森 朋子(桐蔭横浜大学学長、中央教育審議会委員)
- 3 「令和7年度私立大学・短期大学等入学志願動向から(ソ教連会員校の状況分析を含む)」  
辻橋 直宏(日本私立学校振興・共済事業団)
- 4 「ソ教連会員校の状況」  
伊藤 新一郎(ソ教連常務理事、北星学園大学教授)

### ● ユニット2. 『ソーシャルワーク実習学生を就職に呼び込むには』

- 1 「ソ教連の会員校学生の就職等意向」 伊藤 新一郎(ソ教連常務理事、北星学園大学教授)
- 2 「福祉の就職活動戦線異状あり」 話し手:大庭直子(武蔵野大学 社会福祉学科進路相談室  
キャリアカウンセラー)  
話し手:窪島 楠(武蔵野大学 キャリアセンター)  
聞き手:渡辺裕一(武蔵野大学教授)
- 3 「実習の受け入れと人材確保の現状」 菊地 月香(全国社会福祉法人経営者協議会 研修委員長、  
社会福祉法人同愛会理事長)
- 4 「福祉人材確保の現状とこれから」 大原 裕介(ソ教連理事・社会福祉法人ゆうゆう 理事長、  
学校法人東日本学園理事)  
聞き手:伊藤新一郎(ソ教連常務理事・北星学園大学教授)

実施方法:期間限定型オンデマンド配信(11月~12月上旬)

申込方法:特設サイトからお申し込みください(オンライン申込みのみ)。

参加費:13,200円(1ユニット)(60~90分×4コマ) [特設サイト](#)▶

定員:150人(1ユニット)

詳細(特設サイト):<https://jaswe.jp/2025seminar/index.html>

問合先:日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局 [問合せフォーム](#)▶

電話:03-5495-7242



※ユニット研修のみ(全国社会福祉教育セミナーに不参加)でもご参加いただけます。 ※都合により企画が一部変更になることがあります。

※ユニットごとにお申込みになりますので、いずれかのみの参加でもOKです。

※詳細情報は隨時特設サイトを随時更新しますのでHPやマナブルをご確認ください。

2025.12.1版